

地域密着型サービス運営推進会議

令和6年度第3回報告書

日 時： 令和6年9月25日（金）14時

施設形態：グループホーム

会 場： たくひの里 ホール

参加者

利用者代表	1人	地域代表	1人
利用者家族	1人	高齢者安心支援センター	1人
ボランティア代表	1人	市職員	1人
管理者	1人	その他（職員）	1人

1、ご利用者の様子

＜要介護度＞

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
4名	4名	4名	4名	2名

*男性1名、女性17名 平均年齢90.4歳

2、日常の様子

別紙（たくひ通信）写真資料参照

3、感染対策

最近感染が拡大傾向にあり、体調不良時及び人混み等出掛けした時個人で判断して検査キットでチェックし、体調不良時、家族感染時には有給を取る。

4、研修報告

- ・第2回虐待防止・身体拘束廃止委員会

9月17日（火）

- ・職場会議

1ユニット9月2日 2ユニット9月9日

- ・介護ロボット・ICT等のテクノロジーの活用促進打ち合わせ

5、外部評価について

外部評価・運営推進会議活用ツール

○11.就業環境の整備

有給休暇は？

- ・年5日 2か月に1回を目安にしている。また希望休を勤務表作成時に。急病、家庭の事情等で急な休みには対応している。

○12.職員を育てる取組

研修の年間計画は？研修費補助は？

- ・レベルアップやモチベーションアップに機会があれば対応
外部講師の招へいや新人職員研修でふり返しシートを利用している

○17.チームでつくる介護計画とモニタリング

計画は？

- ・半年に1回は面接。毎月モニタリングし改善。
職員一人につき2人の利用者を担当し」記録を振り返りながら話し合っている。

○18.個別の記録と実践への反映

計画の作成は？

- ・計画の作成はユニットごとにケアマネが担当

○19.一人ひとりを支えるための事業所の多機能化

帰宅や外出は？

- ・コロナ禍等で困難になっている。
買い物に代わる所内にて仮装貨幣で買い物したり対応。

○21.かかりつけ医の受診支援

湿疹が出た時連絡をもらって安心している

面会時に様子を知らせてもらっている

○22.入退院時の医療機関との連携

現状は？

医療連携機関の大曲診療所等と連携を図っている